

～ ココロねっこ運動研修会から ～

先日、さくらホールで開催された「ココロねっこ運動研修会」において、長崎県こども政策局初代局長等を歴任された浦川末子先生のご講演を拝聴しました。

「子どもの将来の幸福のために」という演題で、非常に多くのご示唆をいただきましたが、中でも心に残ったのが「子どもたちが大人になって生きていくのは社会。社会の視点で考えないと子育てを間違ふ。」というお言葉でした。例えば、「今の子育てにおいて、「思い通りにいかないから、周囲の環境をその子に合わせよう」とすることがある。当然、それが必要な場面もあるけれども、社会の中で生き抜くためには「周囲の環境に、自分を合わせる技術をもたせる」ことがとても大事である、ということです。嫌いな人とうまく付き合うのも技術。誰とでもチームが作れるのも技術。子どもたちの将来に目を向けて、多くの子どもたちが集う学校だからこそ育てる「社会を生き抜く力」をしっかりと育てていきたいと、改めて感じた講演会でした。

～笑顔があふれた修学旅行～



11月9・10日の二日間、6年生と修学旅行に出かけました。「学校で学んだことを表そう」そして、「みんなが楽しめる旅行にしよう」を目標に掲げた修学旅行でしたが、さすがは6年生。このことをよく自覚し、みんなで協力してこの二日間を楽しみつくした修学旅行となりました。

保護者の皆様、本当にありがとうございました。

ひまわりをいただきました。



西大村中の生徒会の皆さんから、「学校に飾ってください」と、育てたひまわりの花をいただきました。

中央小にも思いを向けてくださる生徒の皆さんの温かさに、ホッと心が和みました。ありがとうございました！

インフルエンザが流行中！



先週から今週にかけて、インフルエンザに罹患する児童が増えてきました。

学校では現在、健康観察を入念に行い、手洗いを徹底させるなど、予防に力を入れているところですが、ご家庭におかれましても、登校前の体調確認を十分に行ったうえで登校させていただきますようお願いいたします。

なお、中には急激に熱が上がるなど、症状が一気に表れる児童も見られます。このような時期ですので、体調がすぐれない場合は、無理して登校させることのないようご配慮ください。

また、インフルエンザと診断を受けた場合は、「いつまで休む必要があるか」を医師に相談のうえ、学校にもお知らせください。よろしくお願いいたします。